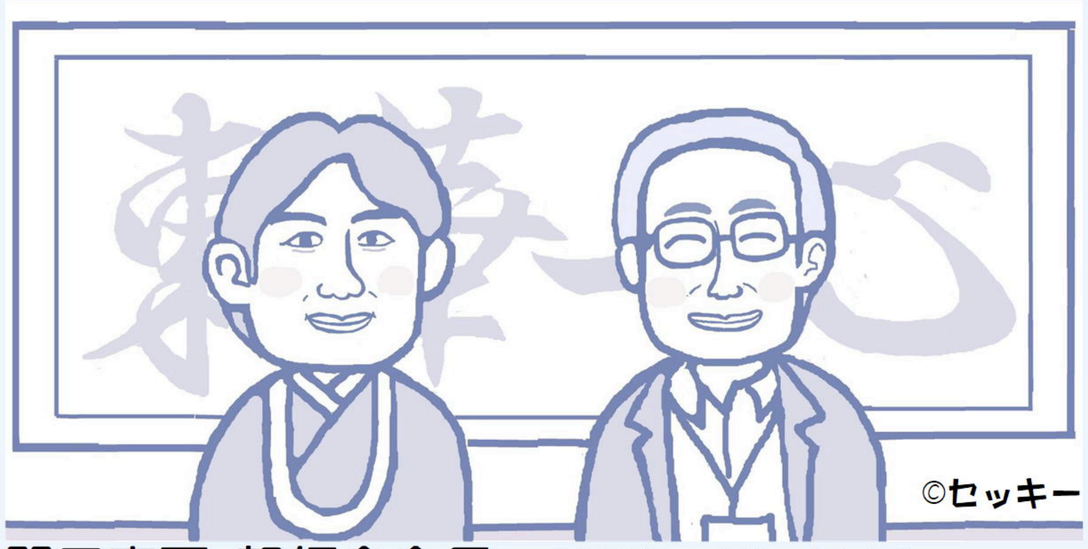
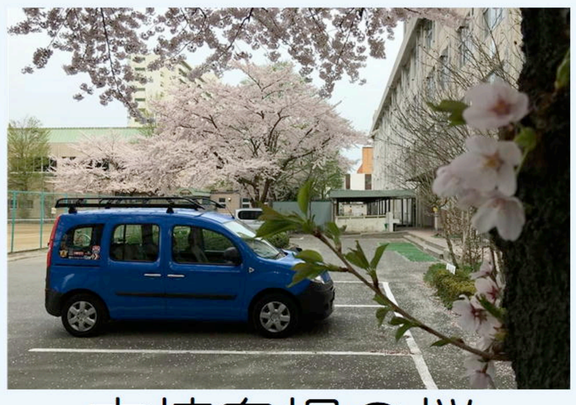
仙台市立東華中学校

質実剛健を校木「かしわ」であらわし，それを「ペン」の知性でひきしめたデザインです。「かしわ」の３枚の葉は，「真実の心・自律の心・共生の心」を意味し，それに支えられている「ペン」は理想の光を求めながら勉学に励み，自ら未来を拓く「知性の心」を表現しているのです。



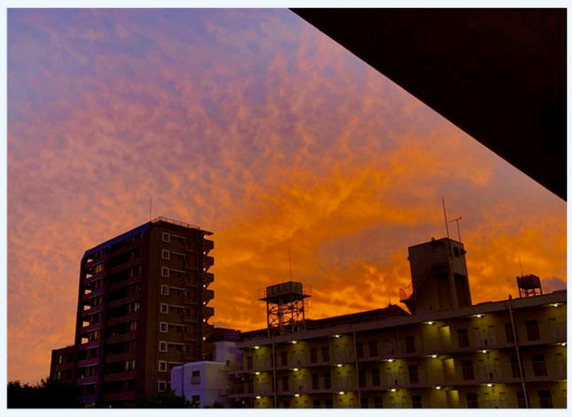
関口真爾 親師会会長　佐藤一浩 校長

東華中学校 昇降口



本校自慢の桜

昭和５５年頃の昇降口



親師会室からの夕空

東華中ってどんな学校？

昭和２２年に仙台市立第八中学校として誕生した本校は、同２５年に東華中学校と改称し現在に至ります。
幾度かの学区再編により、主に４校（連坊・榴岡・東宮城野・宮城野）の小学校と学区を共有しているので、とにかく個性豊かな生徒が集う明るく楽しい中学校です。

校名の由来は古く、明治１９年，時の宮城県知事平正直が「万葉集」の大伴家持の歌

すめろぎの御代栄えむと東なる
みちのく山にくがね華さくみよあずまはな

...より、東と華をとって命名した私立の「東華学校」に端を発します。
この後，東華学校が学校改革に伴い宮城県第一中学校(現 宮城県仙台第一高等学校)に編入されるに及んで，私立の「東華女学校」(現 宮城県仙台二華中学校・高等学校)として，その校名が受け継がれたという歴史を持っています。
この２校とも現在の学区にあることから，その名声と伝統とを鑑にしたいとの願いを込めて「東華中学校」と名付けられ，今日に至っています。
「東華」という一風変わった校名には、こんな歴史が隠されていたんですよ。

マウスシールドを装着ししっかり手袋着用。そしてソーシャルディスタンス！に気をつけて綱引き。これこそコロナ禍における運動会開催方法のモデルケースになったのではないでしょうか。

クラス全員リレーも
バトンパスは手袋を通して...

「人と人との距離」
校長 佐藤一浩

新型コロナウイルス感染症の影響で、始業式や入学式の延期や、夏休みの2週間短縮など、これまで経験したことのない学校生活を考えると、予期せぬ事態に直面し、どこにその源を求めればいいのか、悩む日々です。
多くの人々はその中止や縮小の延期に取り分け大きな衝撃だったのは中総体の中止や吹奏楽コンクールの延期は、3年生にとっては今まで積み重ねてきた成果を発揮する大切な舞台であり、持ってはいるが、3年生にとっては、学習と共に歩む大切な時期であり、ご家族の方々にとっても、子供たちの成長を見届ける大切な時期であったことと思います。この感染症との戦いはまだまだ続きそうです。これからも油断せず緊張感を持った生活を続けていきましょう。
さて、私はこの状況下で考えさせられたことがありました。それは「ソーシャルディスタンス」を保つことの難しさです。感染防止のためにまずはいや味エチケットの効力は多くの人がすでていたと思います。今年の春先にはインフルエンザの風邪が少なかったのは、手洗いや味エチケットの効力がその一因と私は考えています。しかし、再開した学校で生徒や教員それぞれの集団の様子を見ていると、私自身も全くできていないのが、人と人との十分な距離を保つことです。その行動から、人間は人と人との関係の中で相手の存在を感じながら生きているのだと実感しました。だからこそ距離を取ることは難しい。ついつい近づいてしまうのは仲間であることの証だと思います。
今年度の東華中の協働型学校評価の到達目標は「他者を思いやる心を育み、自他のために最後までやり遂げることのできる生徒の育成」です。互いに認め合い、叱咤激励しながら中学校生活を送ってほしいと思います。そうすることで、必ずや一人一人が納得できる成長を遂げることができると信じています。
この臨時休業期間中に読んだ本で、ドイツの詩人ゲーテ著「若きウェルテルの悩み」からの引用を目にしました。「世の中のいざこざの四（もと）になるのは、好奇心、かんさく人を陥れるたがのはかりごと）や悪意よりも、むしろ誤解や怠慢だね。」という言葉です。普段の生活の中でも心当たりがある人もいることと思います。私にはよくあります。いやいやは、どちらかと言えば、分かっていることだろうと思い込んだ上で、コミュニケーションを怠けてしまったが故に起こってしまう場合の方がケンカの多くを占めていると思います。
したがってコミュニケーションが相手との関係を悪くしてしまうのではなくて、つまり言わなくても分かってくれるというのはとても難しいことなのです。人と人とのかかわりの中で生きていくための必須アイテムは、コミュニケーションと言うわけです。
この急激に変化する生活をしていくために、「言わなくても分かってもらえる」という思い込みは捨て、誤解が生じないように自分の言葉で丁寧に伝えていこうと努めていきたいと思います。人と人との距離を縮めるために。

「いま、ここ」
親師会会長 関口 真爾

外出時にマスクをする生活にもだいぶ慣れてきたのではないでしょうか。お店のレジには防護シート、並ぶ時は距離をあけるためのシールが貼ってあり、半年前には思いもよらなかったことが起きているのだとあらためて感じます。親師会では今回初めてインターネットの質問フォームを使って、休校中の子供たちの様子や家族の不安などをお聞きし、先生方にお伝えさせてもらいました。不安の感じ方や供の様子、家庭の状況もそれぞれ違う中で、私たちはどうしていくべきなのか、何ができるのか、悩みはつきません。
震災から立ち上がる時、復興という言葉を使いました。復は「かえる、ふたたび」という意味で、災害が起きる前の生活を取り戻したいという思いを強く感じます。けれど本当は新しくつくっていくしかないのです。無にとって右往左往したことのできない、一回しかない今のこの時を受けとめて、戻りたいという思いを抱えて、この場所でできることを始めていく。悩みながら、迷いながら、「いま、ここ」から始めていきましょう。

母 校東華中
に長男からお世話になり、今年で通算９年目を迎えました。集大成として意気込んでいたらこのコロナ騒ぎ。生徒たちも楽しみにしていた行事も縮小や中止を余儀なくされ、僅自身不完全燃焼のまま卒業となりそうです。
また、そんな納得りなも自分らしくて良いのかな。あと半年はありますが卒業までに世話になりました。あれ？ゆかった？
藤名俊宏（副会長）

異 例の
新年度となってから約２ヶ月。まずは「ようやく娑休みまでたどりついた。良かったね。」という感じです。
生徒たちは年間行事がことごとく延期や中止になる中でも、今出来ることに前向きに取り組んでいるのではないでしょうか。これも日頃の先生方のケアやご指導のおかげだと感謝しております。
一番心になるのは３年生の修学旅行。ただただ行けたらいいなあと祈るばかりです。身も感染予防に努める毎日です。
金内潤（副会長）

今 年度、
親師会監事をさせていただいております。
コロナ禍の影響により、PTAとしての活動も難しいところではありますが、子どもたちのために出来る事を精一杯やりたいと思っております。
どうぞよろしくお願いいたします。
乙供千賀子（監事）

2020 親師会本部役員寄せ書き

コロナ
禍で不安な世の中ですが、元気に登校している東華中生を見かけると嬉しくなります。
今年度は限られた活動となりますが、子どもたちの笑顔のため少しでもお役に立てたらと思います。引き続きよろしくお願いします。
渡上優子（会計）

本 部役員
になって２年目。学校に行く回数が増え、生徒の様子を肌で感じ、先生や役員の方たちくさんコミュニケーションをとることができる、なんともお得な機会を頂けました。
なにより、本部役員というかけがえのない仲間ができたことは私の財産です。
３月で任期が終了しますが、来年度書記を引き受けたい方！！連絡待ってます。
[illegible] 山崎真弓（書記）

親 師会
本部役員になり２年目。
今年はコロナの影響でなかなか色々な活動が出来ない状況ではありますが、出来る限りのことを皆さんと一緒にやっていけたらなと思っています。宜しくお願いします。
佐藤美幸（監事）

編集後記
今年度は初めての専門委員会を担当しました。PTA活動を縮ずPTA活動を縮小しての活動でしたが、皆様のご協力のおかげで無事に終了することができました。
今年度は、コロナの影響で、学校の様子が見えにくい状況となってしまいました。そこで当初の報告紙に加えて、学校の目標という形で広報紙を作ることになりました。
校長先生方にご協力いただき、各学年の先生方にご協力いただき、各学年の様子を紹介する形で、学校の様子が見えるようにしました。
今年度は、コロナの影響で、学校の様子が見えにくい状況となってしまいました。そこで当初の報告紙に加えて、学校の目標という形で広報紙を作ることになりました。
そして、当初の報告紙に加えて、学校の目標という形で広報紙を作ることになりました。
各学年の様子を紹介する形で、学校の様子が見えるようにしました。
責任編集 T

号外 あけぼの
仙台市立東華中学校　2020年９月１日発行
親師会広報紙　号外　編集　親師会本部

号外時事放談

七月二十二日（水）に関口会長と佐藤校長が対談をおこないました。

Q．校長先生が東華中にいらして三年目になりますが、スバリ東華中はどんな学校ですか？

校長：東華中の生徒はとにかく素直。挨拶もできるし、素直に人の話を聞くことのできる生徒が多いと思います。聞いた話の内容を自分の中で取捨選択し、自分の努力するべき方向を考えられる生徒は大きく伸びていくと思います。自分の将来の姿がイメージできると強いですよね。

関口：今年度はコロナの影響もあって、残念ながらあまり生徒と触れ合う機会がないんですが、確かに学校に来るとみんな挨拶してくれますよね。これはとても嬉しいことです。

校長：今年はまだ標準学力検査を行っていないので、昨年度の三年生について知りましょう。仙台市の平均と本校の平均の差を比較すると、国・数・理の各平均が約三倍（＋１．８点→＋６点）と大きく飛躍しました。もちろん他の学年も同様の傾向がみられます。

関口：もう一つは部活動です。新人戦や中総体の団体戦の成績を比較すると、六つの部がより良い成績を挙げ、優勝も一つからニつへと大躍進。吹奏楽部もコンクールで素晴らしい評価をいただきました。

校長：そうなると今年の中総体やコンクールの中止は残念でしたね。

関口：ええ。その通り。ですが、７月の４連休を中心に各部が交流大会を開催してくれたので、運動部の三年生は一つ区切りをつけられたのではないでしょうか。文化部については、コンクール等が軒並み中止となったので、夏休み以降に校内での発表会を計画しています。

校長：今年度の数少ない行事の一つ、３学年の運動会は、コロナウィルス感染症対策を十分に取ったうえで無事開催されました。

関口：それは有難いことです。その他学校行事も延期や中止が殆どですが、こちら側はどうでしょうか？

校長：東華祭の開催は断念しましたが、会場祭や運動会は形を変えて行なうよう計画中です。今後どうなるかは現段階では分かりませんが、修学旅行や２学年の校外研修をなんとかしたいと思っています。

Q．今後東華中生に期待すること、望むことはなんでしょうか？

校長：一つは、諦めず最後まで根気強くやり抜く精神力を身にけてほしいということです。
個人差はありますが、普段の生活の様子を見ているとすぐに諦めてまったり、投げ出してしまう様子も見られます。長い人生をみたときに大切な力となるので、是非意識して生活してほしいと思います。
もう一つはコミュニケーション能力です。人から学ぶ、人から吸収する（＝ゆ＝∞ゆ＝）ことの人間関係を築くことが必要です。自分を活かし、相手を活かせるような人付き合いができるようになってくれればいいなと思っています。

今は人と人との距離は気にしつつ、心と心の距離は今まで以上に一つ一つ近くしていくのが大切ではないでしょうか。

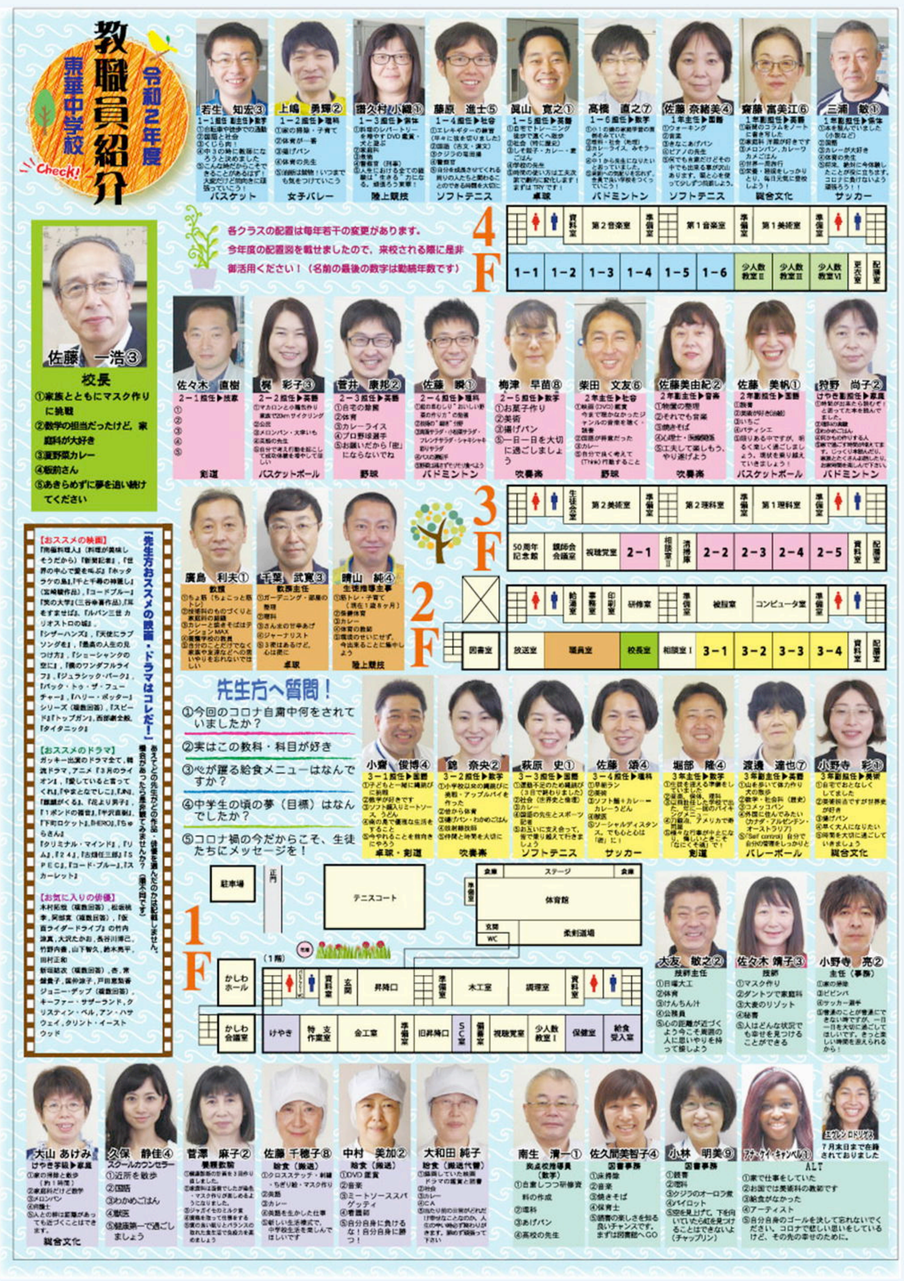
Q．保護者の皆さまへ一言お願いします。

校長：人目はかりを気にしてあれこれ思案した私が、自分に自信をもつことができるようになったのは親の努力があったからだと心から感謝しています。保護者の皆さまもお子さんにどんな関わって、自信の持てる部分を気づかせてあげてほしいなと思います。
そのためにはまずお子さんの話を聞いてあげること、忙しいと言わずにお子さんの方を向いてあげることです。自分は一人ではないという思いが、お子さんの活力になります。何より安心感を与えながらお子さんの今の思いに寄り添いつつ、一緒に考え行動して大きな成長を見つめてあげることです。自分は一人ではないという思いが、お子さんの活力になります。何より安心感を与えながらお子さんの今の思いに寄り添いつつ、一緒に考え行動して大きな成長を見つめてあげることです。

お二人ともお忙しい中ご協力ありがとうございました。

学校行事の紹介

数少ない今年度の学校行事の一つ、３学年の運動会は、コロナウィルス感染症対策を十分に取ったうえで無事開催されました。



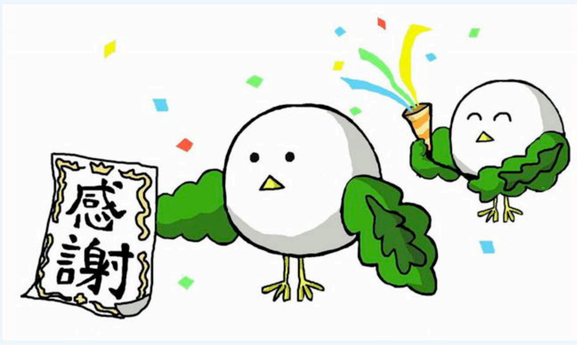
教職員紹介 令和2年度 東華中学校 Check!

校長
①家族とともにマスク作りに挑戦
②数学の担当だったけど、家庭科が大好き
③渡野郎カレー
④板前さん
⑤あきらめずに夢を追い続けてください

先生方へ質問！
①今回のコロナ自粛中何をされていましたか？
②実はこの教科・科目が好き
③ぺが握る給食メニューはなんですか？
④中学生の頃の夢（目標）はなんでしたか？
⑤コロナ禍の今だからこそ、生徒たちにメッセージを！

先生方おススメの読書・ドラマはコレだ！

今年度の数少ない親師会活動の一つが広報紙「あけぼの」の発行。
こんなご時世だからこそ、とても内容の濃い読み応えのある広報紙になりました。
ご希望があれば学校宛にお送りしますよ。



生徒会公式キャラ”かしわどり”

セッキー＆佐藤校長